

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 26日

山梨県知事
長崎 幸太郎 殿

提出者

住 所 山梨県中巨摩郡昭和町西条5115

住友林業株式会社 住宅事業本部

甲府支店

氏 名 支店長 渡邊 勉

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 055-268-1611

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	住友林業株式会社 住宅事業本部 甲府支店
事業場の所在地	山梨県中巨摩郡昭和町西条5115
事業の種類	建設業 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,309 t	全処理委託量	1,309 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	6 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1,093 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 0600 廃プラスチック類)



自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

項目	実績値
① 排出量	70,312

項目	実績値
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0

項目	実績値
⑤ 自ら熱回収を行った量	0

項目	実績値
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0

項目	実績値
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0

項目	実績値
⑩ 全処理委託量	70,312

項目	実績値
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0

項目	実績値
⑫ 再生利用業者への処 理委託量	0

項目	実績値
⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量	0

項目	実績値
⑭ 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

自ら中間処理した
後の廃さ量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑫

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑬

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑭

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後
の廃さ量

⑩

70,312

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

(第2面)

計画の実施状況

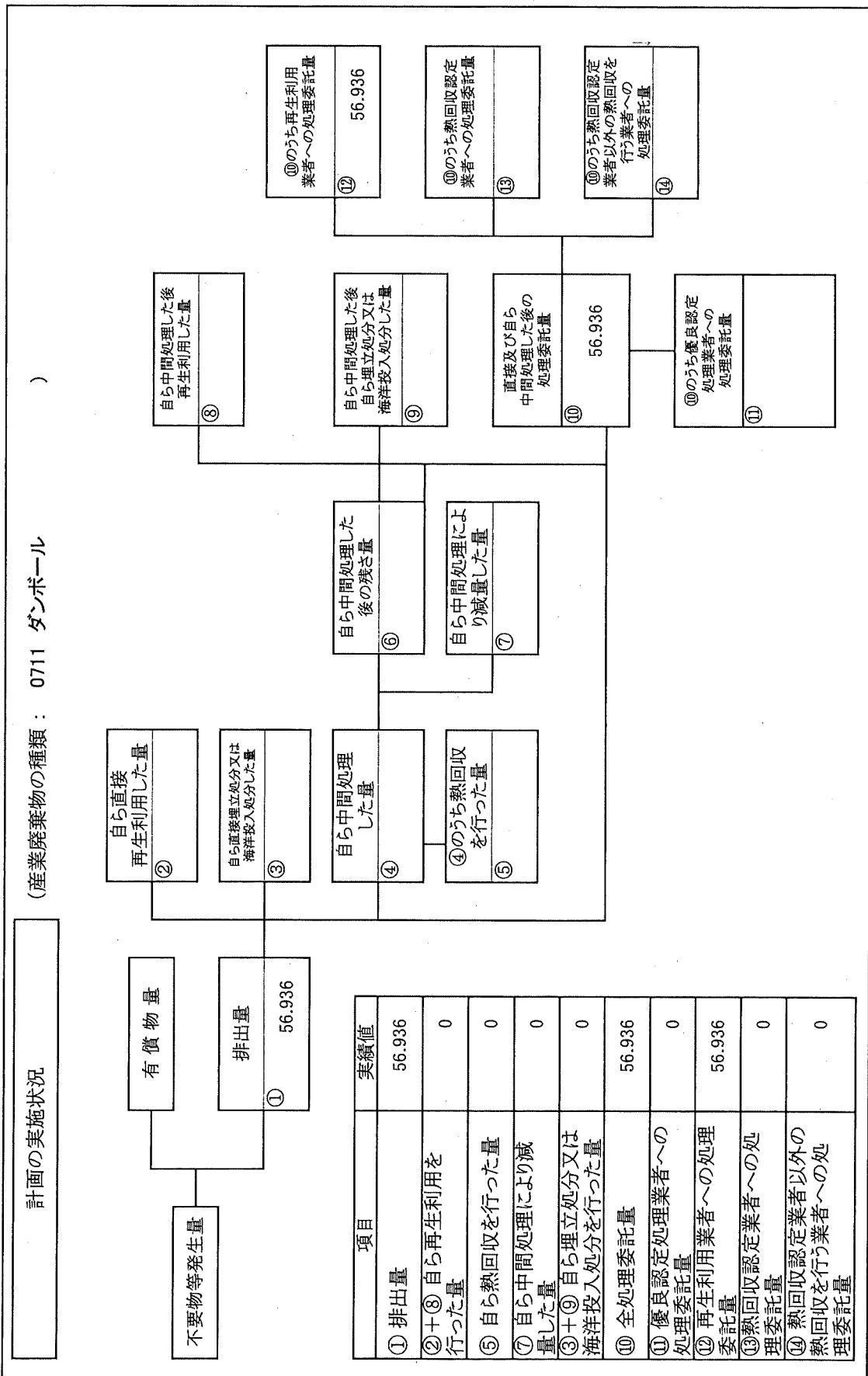
(産業廃棄物の種類： 0710 建設工事の紙くず)

項目	実績値	
① 排出量	12.376	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩ 全処理委託量	12.376	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫ 再生利用業者への処理委託量	12.376	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0	
有償物量	12.376	
不要物等発生量		
自ら直接再生利用した量	②	
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	
自ら中間処理した量	④	
自ら中間処理により減量した量	⑥	
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	
自ら中間処理した後直接及び自らの処理委託量	⑩	
⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	12.376
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	
⑬のうち熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	

(第2面)

計画の実施状況

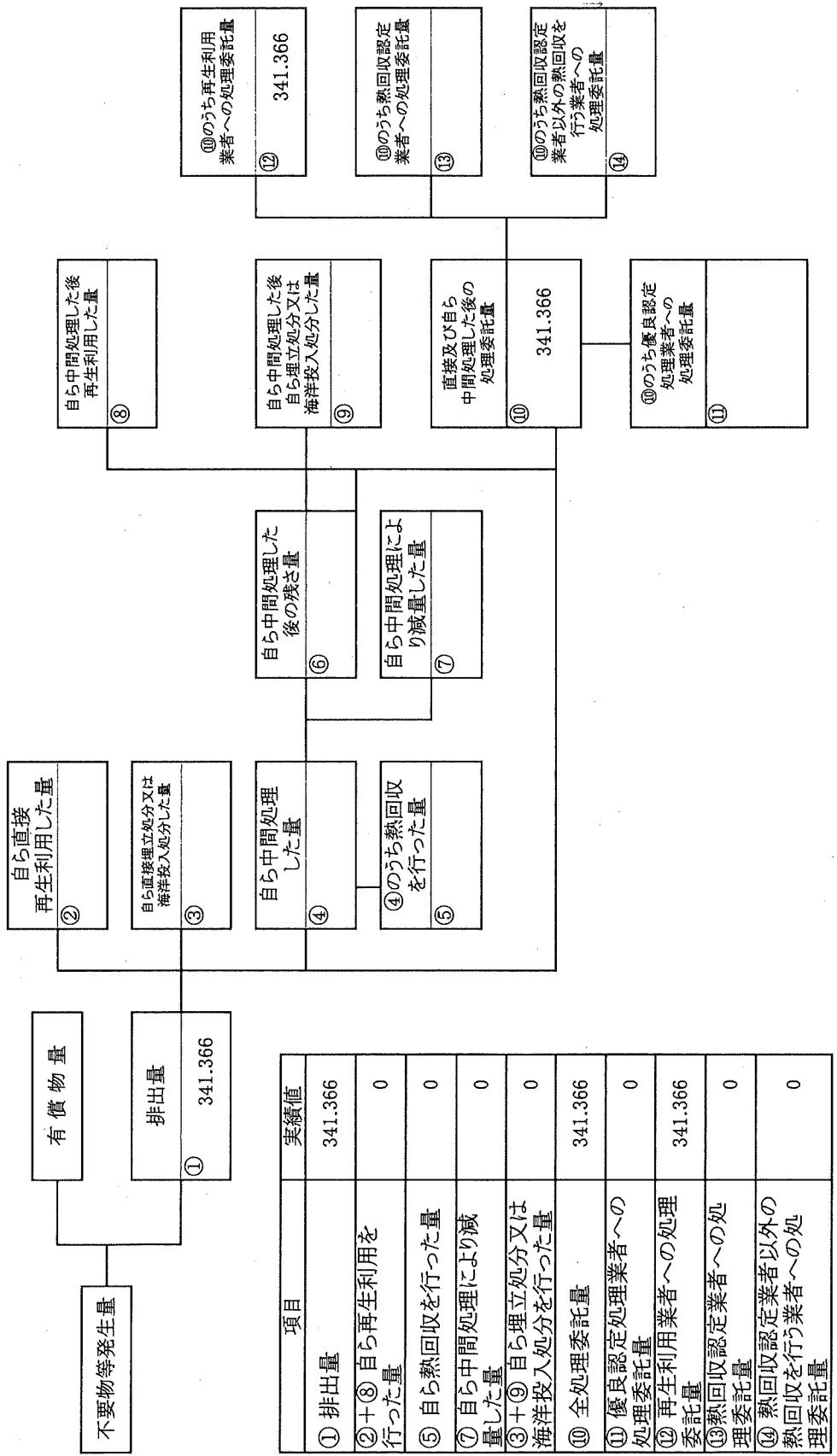
(産業廃棄物の種類 : 0711 ダンボール)



(第2面)

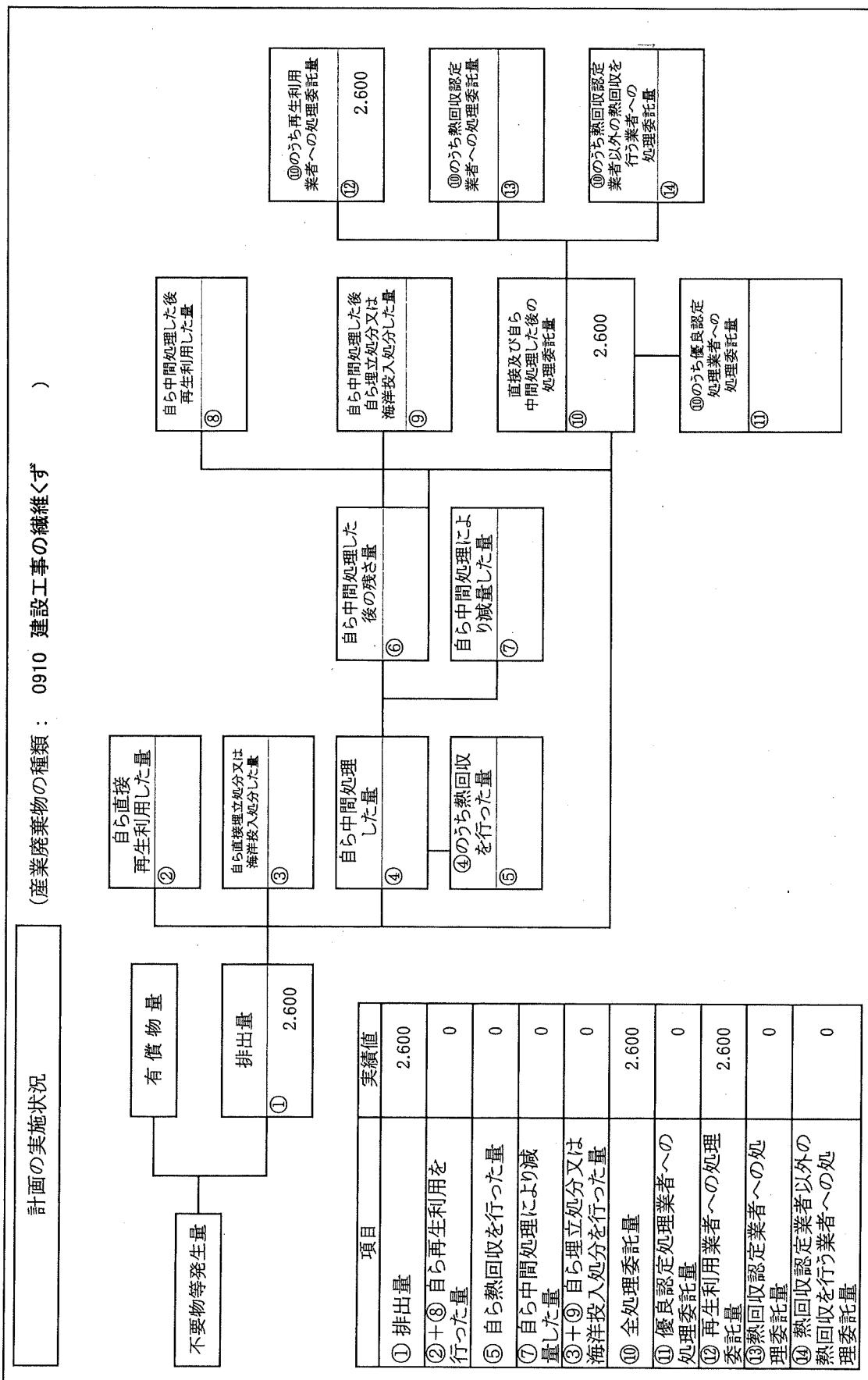
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0810 建設工事の木くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0910 建設工事の繊維くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 1200 金属くず)

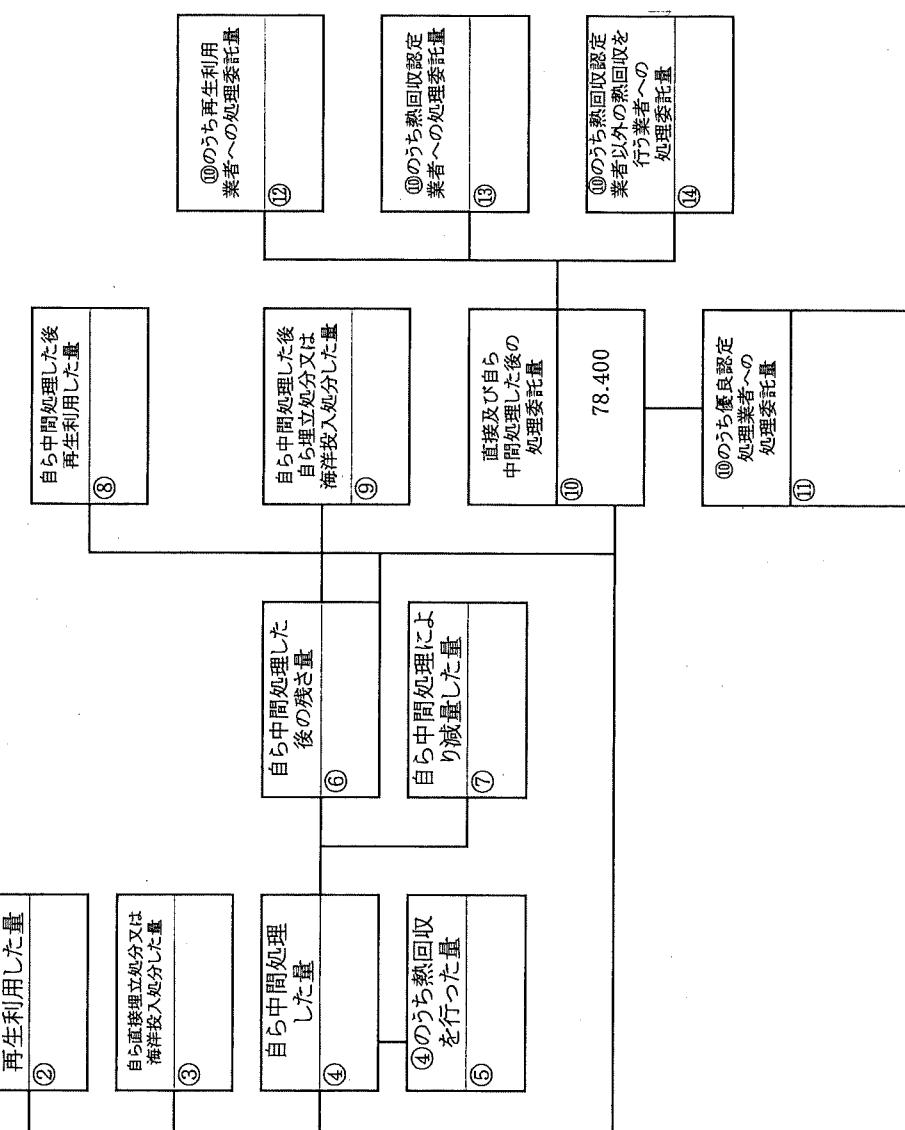
① 排出量	25.878
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	25.878
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	25.878
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑮ 自ら直接再生利用した量	25.878
⑯ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑰ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑱ 自ら中間処理した後、直接及び自ら中間処理した後の残さ量	25.878
⑲ 自ら中間処理により減量した量	0
⑳ ④のうち熱回収を行った量	0
㉑ 自ら中間処理した後、自ら中間処理した後、自ら再生利用した量	25.878
㉒ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	25.878
㉓ ⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
㉔ ⑫のうち優良認定業者への処理委託量	0
㉕ ⑬のうち熱回収を行う業者への処理委託量	0
㉖ ⑭のうち熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

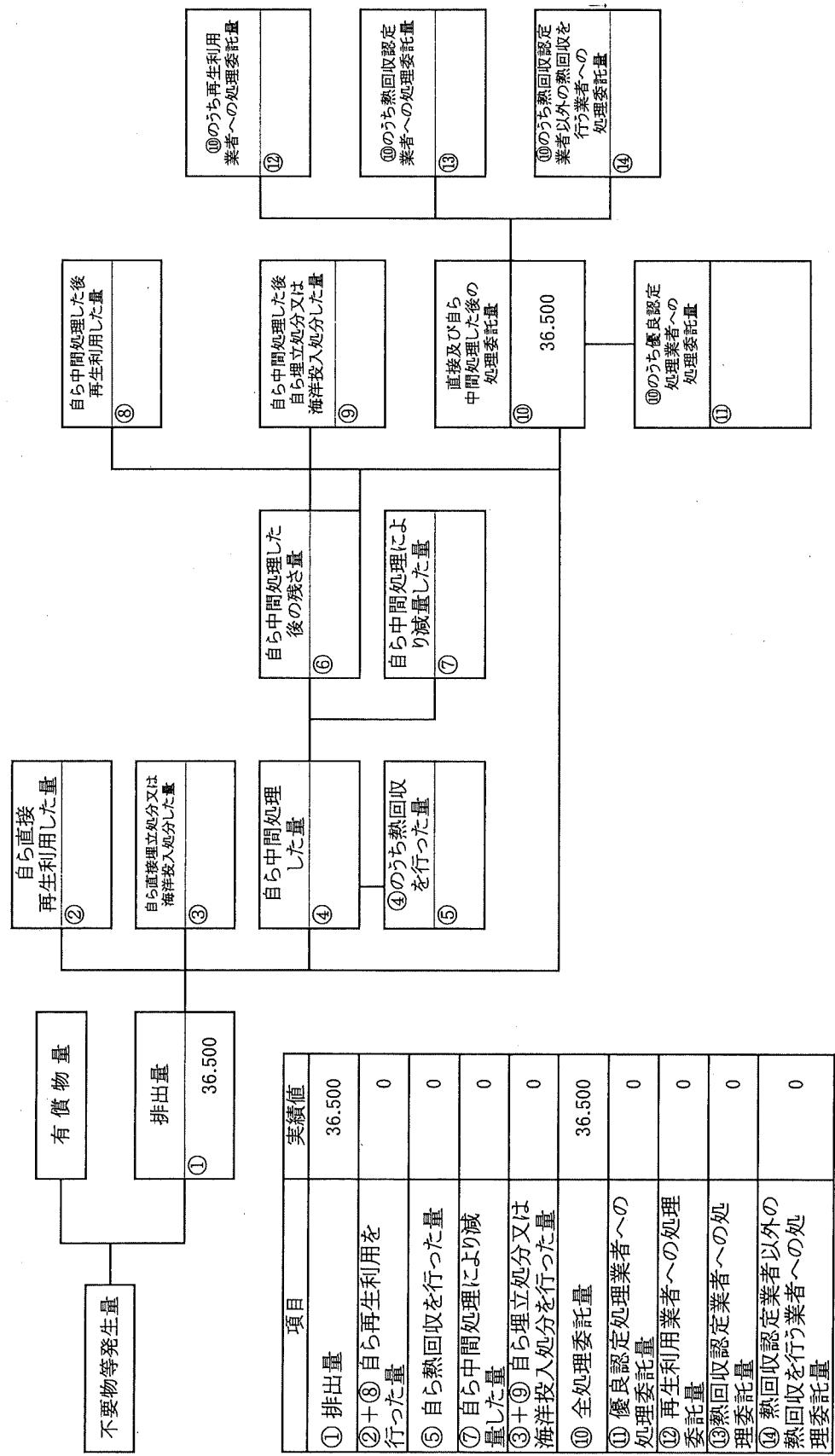
有償物量		自ら直接再生利用した量 ②		自ら直接処分又は海洋投入処分した量 ③		自ら中間処理した量 ④		④のうち熱回収を行った量 ⑤	
項目	実績値	① 排出量	78.400	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	⑥ 自ら中間処理を行った量	0	⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩ 全処理委託量	78.400	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
不要物等発生量	0	⑭ 热回収認定業者以外の処理委託量	0						



(第2面)

計画の実施状況

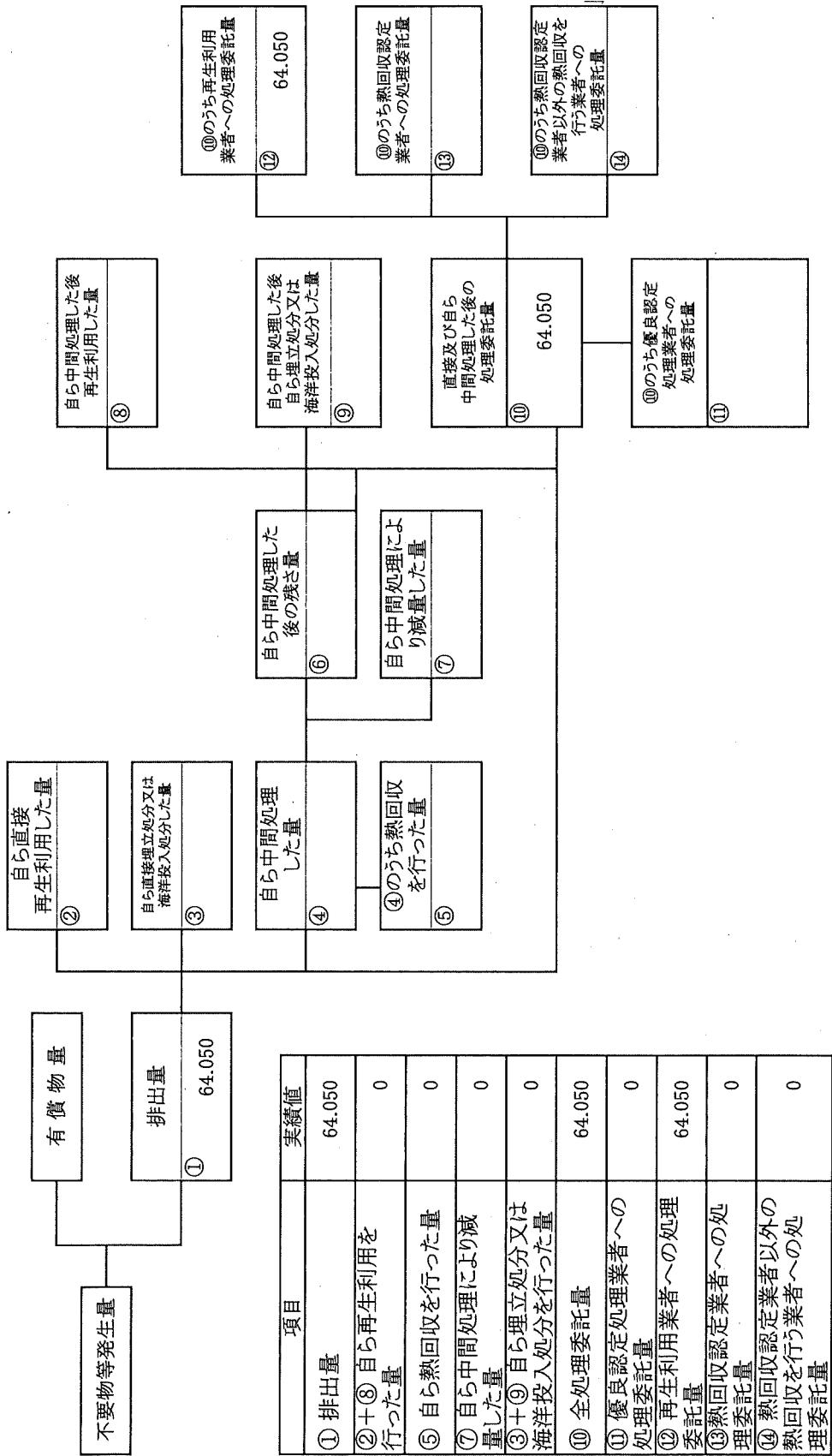
(産業廃棄物の種類 : 1316 ガラスワール)



(第2面)

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類 : 1322 石膏ボード)

(産業廃棄物の種類： 1322 石膏ボード



計画の実施状況

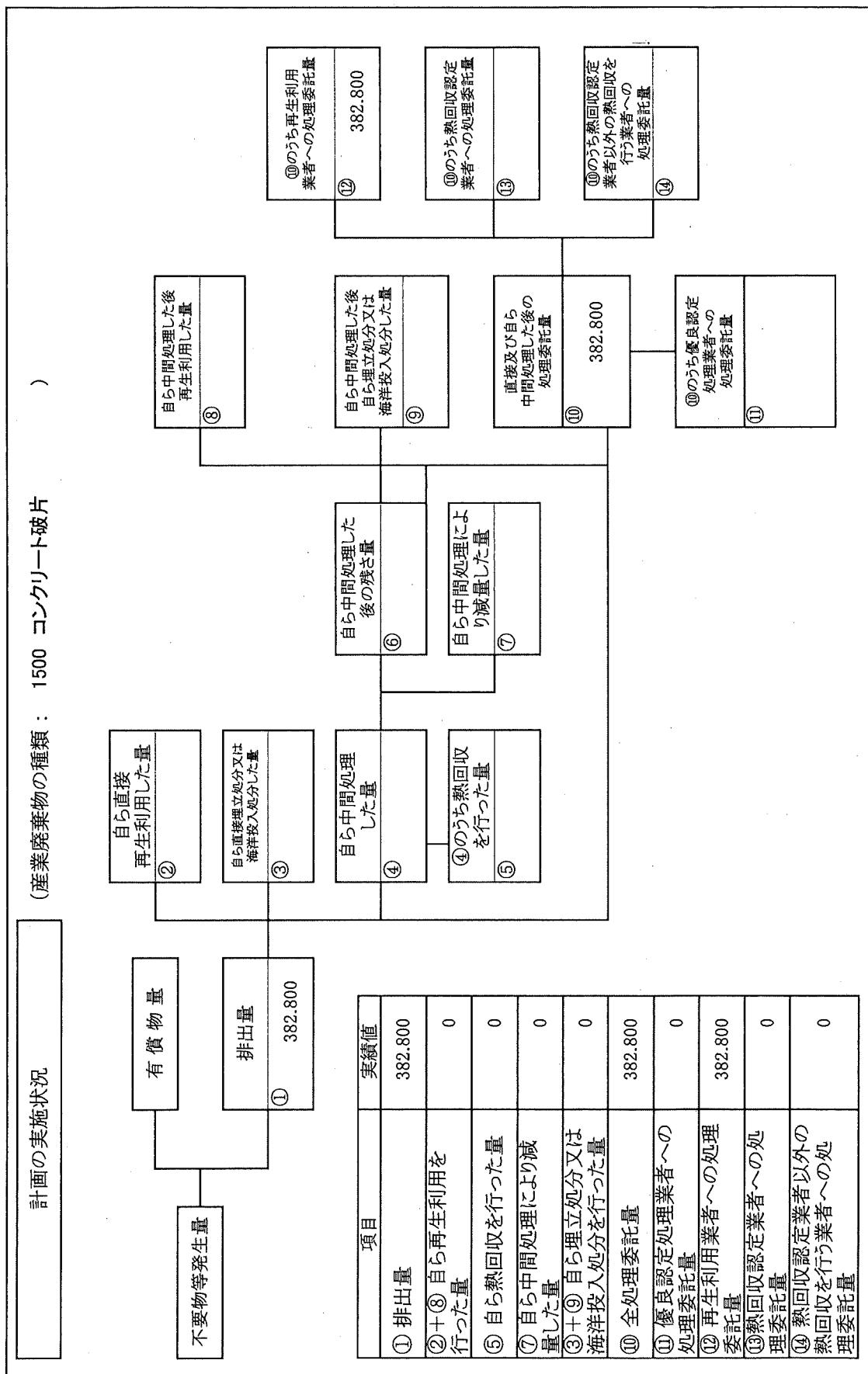
(産業廃棄物の種類： 1500 がれき類)

項目	実績値	① 排出量	② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	④ 自ら中間処理した量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑨ 自ら直接受理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫ ⑪ のうち再生利用業者への処理委託量
① 排出量	44.770	① 44.770	③ 0	④ 0	⑥ 0	⑨ 0	⑫ 30.580
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0			④ 0			
⑤ 自ら熱回収を行った量	0			⑤ 0			
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0				⑦ 0		
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0					⑨ 0	
⑩ 全処理委託量	44.770					⑩ 44.770	
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0						⑪ 0
⑫ 再生利用率業者への処 理委託量	30.580						⑫ 30.580
⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量	0						⑬ 0
⑭ 熱回収を行う業者への処 理委託量	0						⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況

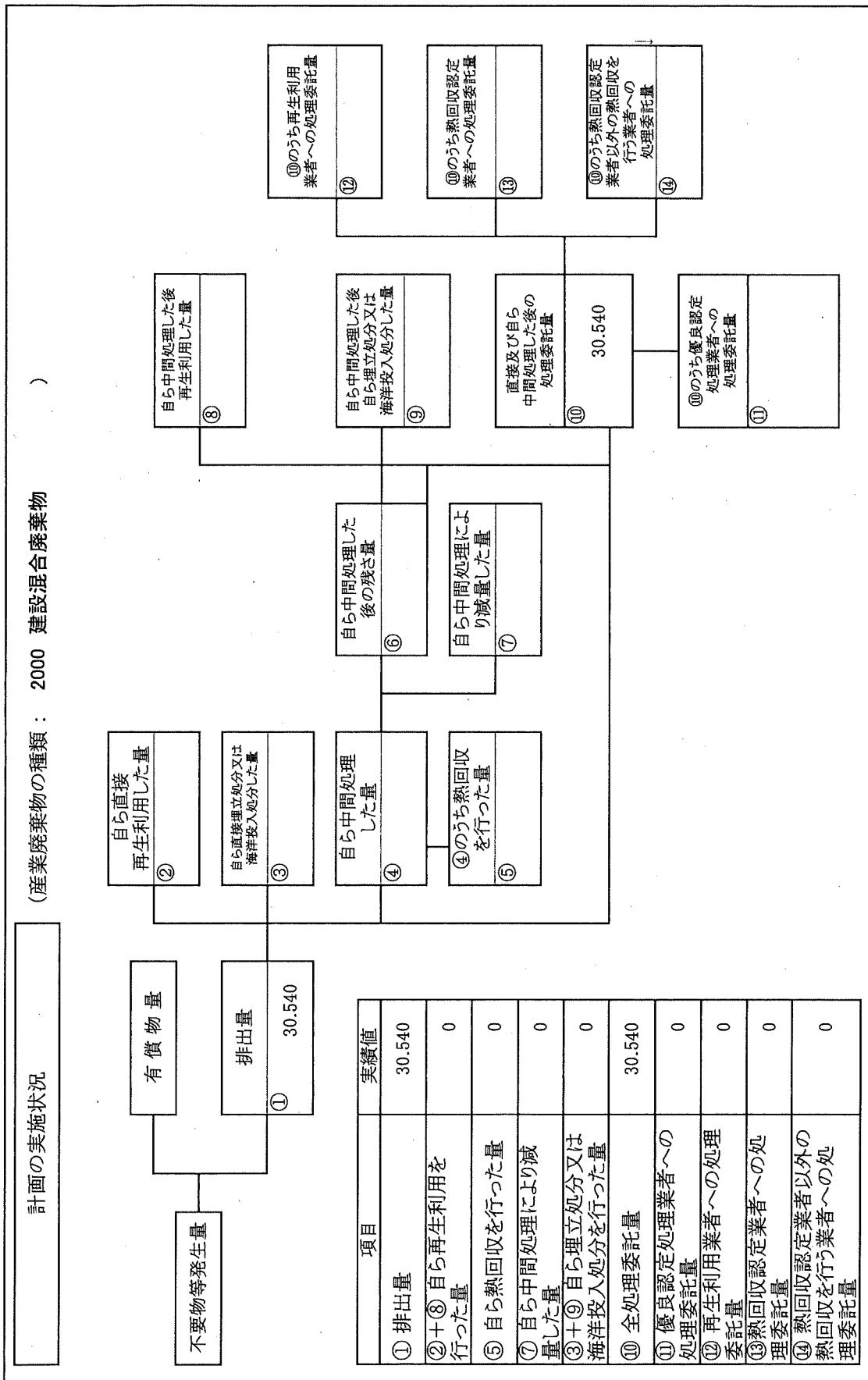
(産業廃棄物の種類： 1500 コンクリート破片)



(第2面)

計画の実施状況

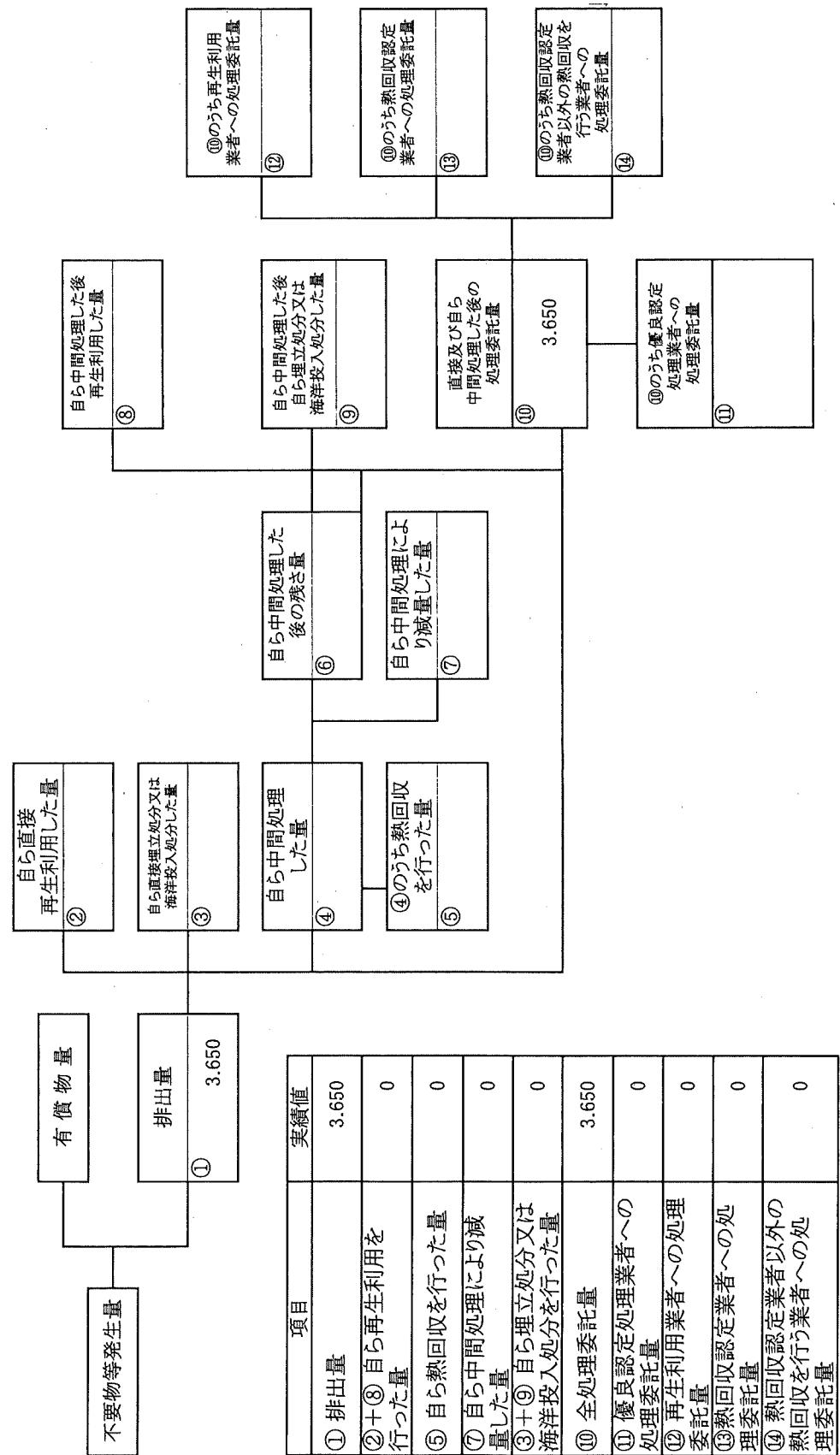
(産業廃棄物の種類 : 2000 建設混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 2010 安定型建設混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 2420ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)
(石綿含有産業廃棄物)

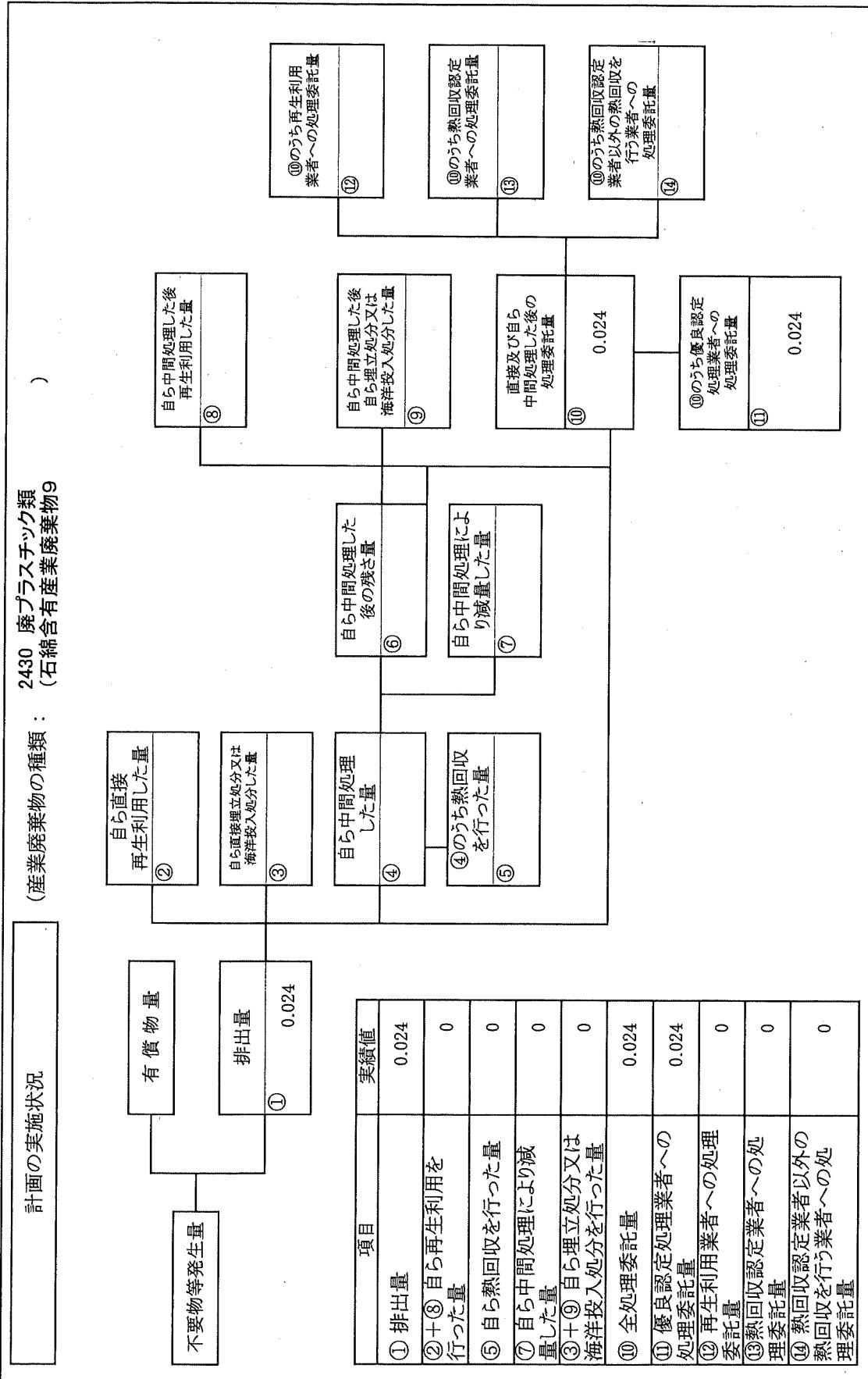
項目	実績値
① 排出量	9,000
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	9,000
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	9,000
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0

① 有償物量	9,000
② 再生利用した量	
③ 自ら直接受け入れ処分又は海洋投入処分した量	
④ 自ら中間処理した量	
⑤ のうち熱回収を行った量	
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑧ 自ら中間処理した後の中間処理及び自ら処理委託量	
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立又は海洋投入処分した量	
⑩ のうち再生利用業者への処理委託量	
⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑫ のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑬ のうち熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭ のうち再生利用業者への処理委託量	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 2430 廃プラスチック類
(石綿含有産業廃棄物9)



(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。